

2013（平成25）年度 特許情報普及活動功労者表彰

一般財団法人日本特許情報機構理事長賞 受賞者紹介【活用普及功労者】

昭和電工株式会社 法務・知的財産部 知的財産グループ 情報チームリーダー
田辺 千夏

功績

永年に渡り昭和電工株式会社において知的財産部門に所属され、現在は情報チームリーダーとして活躍されています。また、日本知的財産協会において、情報検索委員会の委員、副委員長、そして、委員長として6年間（2007～2012年）にわたり情報検索にかかる活動に尽力され、特許情報の活用・普及に貢献されました。

最近の委員会活動では、情報が不足している中国、インドおよびASEAN等、新興国の特許調査手法について研究を行い貴重な情報を知財管理誌（日本知的財産協会発行）等で発表されました。また、特許分類CPCに関していち早く調査・研究を開始し、その構成や利用の方法、有効性を詳細に調査・分析し、使用にあたっての注意点などを同知財管理誌や同特別研修会で報告、提供されました。

さらに国際活動として、2011年と2012年に日米欧の三極特許庁と産業界の代表が国際制度調和について議論する「三極特許庁・ユーザー会合」、中韓を加えた「五大特許庁・ユーザー会合」に出席し特許分類の重要性と調和の必要性につき意見発信されました。また、2012年にはEPOが主催するPatent Information Conferenceに日本の特許情報ユーザー団体として参加し、欧州のユーザー団体との交流を開始されました。

その他、その活動成果や経験・知見を講演や多くの出版物を通じて発表し、特許情報の活用・普及に多大な貢献をされました。

今回、受賞の栄誉を賜りました活動は、どれをとっても活動を共にした知的財産協会情報検索委員会の方々、ご指導・ご支援下さった特許制度調和委員会の方々のご協力がなければ成しえなかったものです。決して私個人の業績ではなく協会活動を代表するものとして、皆様に感謝しつつ謹んで賞をお受けしたいと思います。また、これら特許情報の普及活動に理解を示し活動の機会を下された昭和電工（株）に心より感謝いたします。

特許情報の活用と普及にはますます期待が寄せられますが、これらは特許情報を取巻く多くの関係者の経験と尽力の積み重ねにより発展し得るものと考えます。微力ながら今後もユーザーとして貢献してゆく所存です。このたびは本当にありがとうございました。

